



新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

Faculty of
Law
Niigata
University
Faculty Guide 2026

新潟大学

法学部

学部案内 2026



法学部の歩み

- 1949**(昭和24) **「人文学部社会科学科(法律学専攻)」として発足**
- 1965**(昭和40) **「人文学部法学科」に改組**
- 1967**(昭和42) **新潟大学法学会を結成**
法学科の独立に伴い、新潟大学法学会を結成
活発な研究活動を行うとともに、研究成果を発表する機関誌として「法政理論」を発刊
- 1972**(昭和47) **学部校舎が旭町より五十嵐キャンパスに移転**
- 1975**(昭和50) **大学院法学研究科の設置**
広い視野に立つて精深な学識を授け、専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する
職業等に必要な高度の能力を養う
- 1977**(昭和52) **「人文学部」から「法文学部」へと改称**
- 1980**(昭和55) **「法文学部」を改組し、「法学部法学科」を創設**
- 1988**(昭和63) **中国引揚者等子女特別選抜制度を全国に先駆けて導入**
- 1994**(平成6) **法政コミュニケーション学科の新設**
国際取引上の紛争解決に対応することができる高度の能力を身につけた人材養成を行うための
組織として、「法政コミュニケーション学科」を新設
- 社会人教育を目的とした夜間主コースの設置**
生涯教育の充実という社会のニーズに対応するために、社会人学生向けの一種の履修コース
を設ける(2004年度に募集停止)
- 2004**(平成16) **大学院実務法学研究科(法科大学院)の設置**
21世紀の司法を支えるのに相応しい能力・資質を備え、地域住民の信頼と期待にも応え得るよう
な法曹を養成するための高度専門教育を行う(2015年度に募集停止)
- 新カリキュラムの導入**
学修の指針を示すコア・カリキュラム制を採用
学生定員を削減し、2学科5講座制から1学科3講座制に再編成
法学科：企業法務講座／行政法務講座／国際法講座
2006年度に、全学生を対象とした「法学プログラム」による履修体制を導入
- 2019**(平成31) **法曹養成プログラム(法曹コース)の設置**
慶應義塾大学、中央大学、東北大学、神戸大学の法科大学院と連携した、法曹(裁判官、検察官、
弁護士)志望者向けの「法曹養成プログラム」を設置

人生を拓く学び

新潟大学法学部長

上村 都

UEMURA Miyako

三重県生まれ。専攻は憲法学。
岩手大学を経て、2009年に新潟大学に赴任。
2023年4月より法学部長。



友達と夏休みに旅行に行くとして。海に行きたい人、山に行きたい人、西がいい人、東がいい人など、意見が一致しません。あなたならどうやって行き先を決めますか？ジャンケン、くじ引きもありますが、わたしたちの社会では、重要なことは多数決で決めるのが普通です。法律は議員の多数決で議決されますし、判決も、裁判官の多数決で決まります。

では、多数決とはどのような方法でしょう。多数決は、「半数プラス1人」とは限りません。例えば、憲法改正の発議は、衆参それぞれで総議員の3分の2の賛成が必要です。そのほかにも、憲法には「3分の2以上の多数」と書かれた条文がいくつかあります。なぜでしょう。

裁判も、単純な過半数によるとは限りません。日本では裁判官の過半数(最高裁大法廷なら15人中の8人以上の裁判官、小法廷なら5人中の3人以上の裁判官)で裁判が決まりますが、ドイツの連邦憲法裁判所は、そもそも裁判官の数が偶数の8人です(4人对4人なら合憲、5人以上が違憲の場合にのみ違憲)。韓国の憲法裁判所の裁判官は9

人ですが、法律を違憲にするには6人以上の裁判官が賛成しなくてはなりません(5人が違憲、4人が合憲なら合憲)。なぜでしょう。

なぜ…と疑問に思うこと。それが大学での学びの第一歩です。そして、政治や裁判においては、対立する主張の両方にそれなりの論拠があり、真実があります。法を学ぶということは、対立する主張に耳を傾け、それぞれの論拠を比較し、考量することにほかなりません。なぜ憲法や法律ではそのようなルールになっているのか、なぜ原告はどのような主張をするのか、これらのなぜ?により、奥深い社会科学の世界の扉が開かれます。新潟大学法学部には、疑問を発見し、考え、議論するためのさまざまな資料、教員、ゼミやクラスの仲間がそろっています。さまざまなことに関心を持ち、論理的でバランスの取れた判断能力を身につけてください。

なお、多数決ですが、ユダヤには「全員一致は無効」という考え方があるとされます。なぜ無効なのでしょう?考えてみてください。

学びの特徴

[2つのプログラム]

新潟大学法学部では、学生の皆さんの進路選択に役立ててもらうため、2つのプログラムを用意しています。

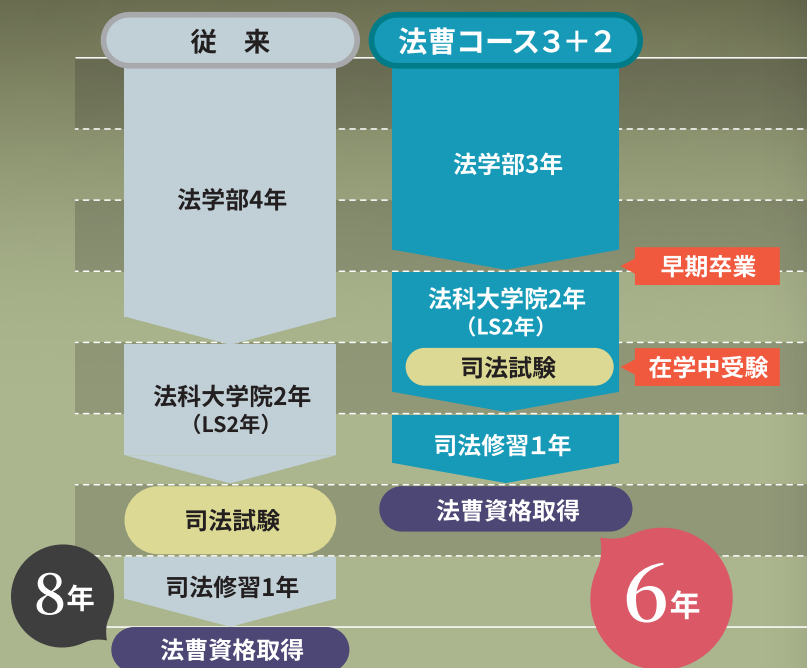
法学プログラム

このプログラムは、法律に関心があるという人や、行政の背景にある様々な考え方に詳しい公務員になりたい人、情報のやりとりや契約のルールなどについてまとまった知識をもって民間企業に就職したいという人のための課程です。新潟大学法学部は、これまで、官公庁や民間企業等に多数の人材を輩出してきました。また、卒業生には、様々な大学院へと進学し、さらに学びを深める人もいます。

法曹養成プログラム（法曹コース）

このプログラムは、「法曹（裁判官・検察官・弁護士）になりたい」という明確な目的意識を持つ学生のための課程です。この課程では、「法曹」との関連が深い科目を集中的に学修することができます。また、この課程では、1年次から法学の専門的な学修を開始することができ、成績優秀な学生には、5年一貫型選抜制度を利用して、新潟大学法学部が連携協定を結んでいる慶應義塾大学大学院法務研究科、中央大学大学院法務研究科、東北大学大学院法学研究科、神戸大学大学院法学研究科に進学する途が開けています。

法曹コースなら、
入学後最短 **5** 年で司法試験受験
6 年で法曹資格取得が可能に！



※上記の他に、司法試験受験資格を得られる制度として法科大学院に3年通う制度や、司法試験予備試験もあります。本学法学部在学中に予備試験に合格し、早期卒業の上、同年中に司法試験に最終合格された方もいます（法曹資格取得まで約5年）。



松澤 咲

Matsuzawa Saki

東北大学法科大学院

2025年3月早期卒業
(2025年進学)



私は、法曹養成プログラムの早期卒業制度を利用し、2025年4月に東北大学法科大学院に進学する運びとなりました。

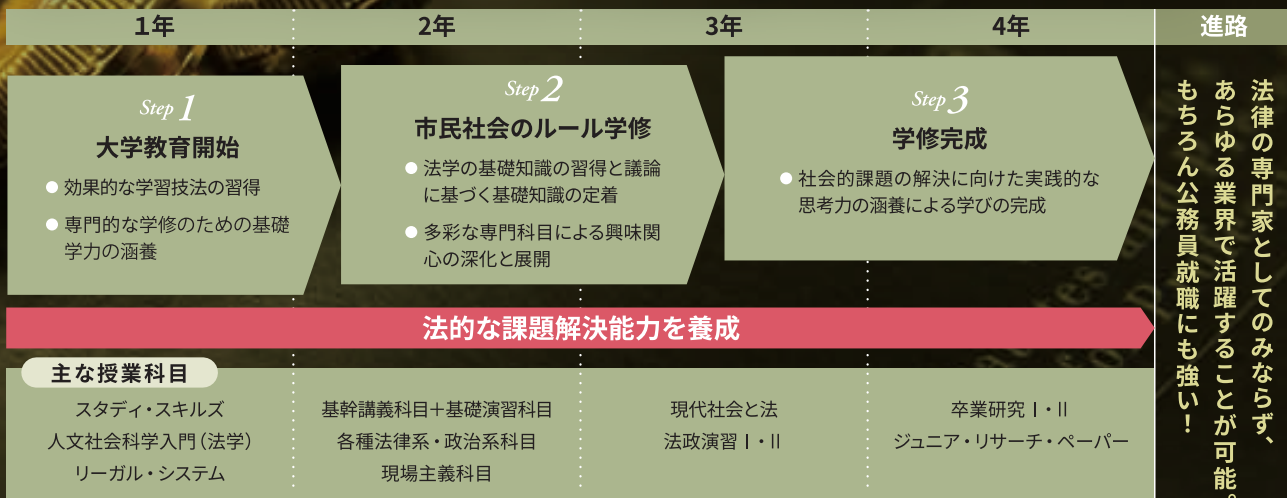
私は法曹を志しているため、大学入試の受験時から、経済的な負担を軽減することができる早期卒業制度を利用して法科大学院に進学したいと考え、法曹養成プログラムを選択し、1年次から日々の勉強に励んできました。法曹養成プログラムでの勉強は大変ですが、先生方の手厚いサポートを受けられますし、勉強したことを踏まえて同学年の友人たちと法律の議論ができるのはとても楽しいです。

また、本学法学部公認の学生団体である司法研究会という部活動があります。法曹志望者が集まって一緒に勉強し切磋琢磨できる環境が素晴らしく、私自身も所属しておりました。先輩方や同期の仲間と楽しく勉強でき、とても貴重で大事な思い出です。

本学法学部には法曹養成プログラムや法曹志望者向けの部活動があり、新潟から法曹を目指す途が開かれています。ぜひ、本学法学部の法曹養成プログラムに所属し、法曹を目指してみたいはいかがでしょうか。

[3つの学修ステップ]

下記のカリキュラムによって、効率的に4年間の学修を進め、卒業後の進路選択に必要な能力を身につけることができます。



[少人数教育]

新潟大学法学部では、各学年に応じて、一人の教員がそれぞれ10人程度の学生をきめ細やかに指導する少人数教育を実施しています。1年次の「スタディ・スキルズ」、2年次の「基礎演習」のほか、3年次に「法政演習Ⅰ・Ⅱ」、4年次に「卒業研究Ⅰ・Ⅱ」が用意されています。教員と学生との距離が近づくため、学びの幅が広がるのみならず、人間形成の一環としても重要な位置づけを有しています。

教員一覧

氏 名	職 位	専 門	研究テーマ
李 秉 哲	助 教	日本外交史・アジア政治外交史	東アジアにおける政治・国際関係の変容と日本の外交、日米韓関係
稲 田 隆 司	教 授	刑事訴訟法	被疑者取調べ、自白法則
稲 吉 晃	教 授	日本政治史	社会インフラ整備と政治
今 本 啓 介	教 授	租税法・行政法	少子高齢化社会における地方自治・地方財政
岩 寄 勝 成	准 教 授	民法・環境法	過失相殺制度についての研究
上 村 都	教 授	憲法	表現の自由と人格権の調整
内 田 千 秋	教 授	商法・会社法	法定監査人の民事責任、士業法人法制、会社法と成年後見法の関係
上 山 泰	教 授	民法・医事法	判断能力の不十分な成年者の民法上の位置づけの再構成
河 野 志 穂	助 教	教育社会学	学校教育の職業的レリバンス
神 田 豊 隆	教 授	日本外交史・国際政治史	第二次世界大戦後の日本外交
木 南 直 之	准 教 授	労働法	労使関係法制の再構築
喜 友 名 菜 織	准 教 授	民法・家族法	未成年養子制度における子の福祉
近 藤 明 彦	教 授	民事法	民事紛争の解決における民法の機能
酒 巻 雄 司	助 教	会社法	上場会社の取締役会において社外取締役が担うべき役割
櫻 井 香 子	准 教 授	刑事法実務	弁護士による犯罪被害者支援
篠 原 淳 一	准 教 授	民法	公共性の高い施設の差等請求
春 藤 優	助 教	ジェンダーと法	「中絶の権利」とジェンダー平等
須 川 賢 洋	助 教	情報法	インターネットや先端技術によって生じる法律問題や情報セキュリティ
鈴 木 正 朝	教 授	情報法	個人情報保護法、プライバシーの権利、ゲノムと法、人工知能と法
田 寺 さ お り	准 教 授	刑法	経済活動に対する刑事規制の在り方
田 中 伸 至	教 授	社会保障法・医療保障法	日本とドイツの医療制度の構造と医療連携体制や医療の質との関係
田 中 幸 弘	教 授	民法・消費者法・企業法務	企業の内部統制と民法・消費者法・金融関係の特別法の法的枠組みの研究
田 巻 帝 子	教 授	法社会学	兄弟姉妹の法律関係と実際の関係性に関する日英比較研究
丁 羽 正 宇	講 師	経済法	市場競争をめぐる「法と経済学」的分析
丹 羽 正 夫	教 授	刑法	軽微事犯への対応、犯罪の非刑罰的处理、犯罪被害者等支援
根 津 洸 希	助 教	刑法・生命倫理・法哲学	刑罰論・責任論・先端技術と法
馬 場 健	教 授	行政学	19世紀イギリスを事例とした都市の形成と行政機能の拡大についての研究
林 滉 起	准 教 授	民法	民法上の権利に関する帰属及び変動の法的構造
益 田 高 成	准 教 授	政治過程論	選挙法改正をめぐる政治過程
宮 森 征 司	准 教 授	行政法	公私協働事業のガバナンス
吉 田 正 之	教 授	会社法	株式会社の組織・再編・会社債権者の保護
渡 邊 修	准 教 授	知的財産法	人格要素の財産的利用
渡 辺 豊	教 授	国際法	国際社会における人権保障体制

学びの特徴

[現場主義]

新潟大学法学部は、各界の第一線で活躍されている方々をお招きし、講義室に「現場」を取り入れるユニークな授業を行っており、インターンシップ等と併せて「現場主義」を実現しています。特定の分野にスポットを当てて現場を学ぶ「司法書士と法」「新潟市の行政」のほか、多様な分野の講師による「賢人会議」があり、いずれも人気の講義です。講師の先生の中には、新潟大学法学部の卒業生もあり、自分の将来を具体的に考えるきっかけとなっています。

賢人会議

様々な分野で活躍する「賢人」を招き、大学の教室にしながら、実社会について学びます。仕事内容や経験談を賢人から直接聞くことで、進路についての関心や学修へのインセンティブを高めます。

講師：服部法律事務所
日本弁護士・ニューヨーク州弁護士
服部真吾様



2024年度「賢人会議」講師（出講順、敬称略、肩書は出講当時のもの）

菊池 則明（新潟家庭裁判所長）
岡田 知拓（KAERU株式会社代表取締役CEO）
川瀬 治（日刊工業新聞社編集委員）
佐藤 水脈（新潟地方裁判所刑事訴訟部書記官）
樋熊 樹（新潟地方裁判所民事部裁判所事務官）
阿部 有希（財務省主計局経済産業係主査）
渡邊 信子（Art税理士法人所長税理士）
安藤 幸治（株式会社三菱総合研究所営業本部営業企画グループシニアプロデューサー）

服部 真吾（服部法律事務所日本弁護士・ニューヨーク州弁護士）
紫竹 聡子（株式会社テレビ新潟放送網報道制作局エグゼクティブプロフェッショナル）
鈴木 健太（新潟市財務部契約課副主査）
石井 春香（新潟市東区総務課主事）
中村 竹志（中村竹志税理士事務所税理士）
有吉 淳弥（元・株式会社キーンエス）
兒玉千佳子（一橋大学大学院法学研究科博士後期課程・
多摩大学グローバルスタディーズ学部非常勤講師）
金巻 遼弥（新潟県観光文化スポーツ部観光企画課企画調整グループ主事）

新潟市の行政

新潟市役所に勤務する現場経験豊富な職員が、行政サービスの提供における諸課題や政策形成の過程、法執行の現実などについてオムニバスで講義を行います。新潟市における行政の「現場」の話を聞く機会を通じて、地方自治に関する理解と知見を広めて、地方行政に関する問題意識を持つようになることを目的としています。



講師：新潟市保健衛生部の皆様

インターンシップ

将来の職業選択の参考とするため、様々な業界の現場において1～4週間 にわたって就業体験を行う、「現場主義」を体現した科目です。

1997年に国立大学の法学部では初めて正規科目として「インターンシップ・プログラム」を導入して以来、実習先は、例年、金融・メーカー・サービス業・官公庁と多岐にわたります。「働くこと」と「学ぶこと」の意義を再確認し、就職活動へのモチベーションを上げる絶好の機会となっています。

主な2024年度インターンシップ受け入れ先

新潟労働局、新潟県、福島県、山形県、青森県、新潟市、会津若松市、盛岡市、野村證券株式会社新潟支店、株式会社第四北越銀行、青山法律事務所

地域政策協働センター（GPNet）

本センターは、学生を行政や地域の現場に送り込むことにより、普段の講義では学べない現場でしかできない体験をしてもらうことを目的に設置されています。

地域政策協働センター（GPNet）学生代表の高橋凜と申します。私たちGPNetは、県内各自治体や地域住民の方々と連携し、地域おこし・まちづくり活動を行う団体です。本学法学部が掲げる現場主義の理念のもと、実際に現地に足を運び、物事を直接見聞きすることを大切にして、日々活動しています。

2024年度は、村上市長津地区で子ども学習イベント「さまぜみ」を企画したほか、運動会や収穫祭に参加させていただき、地域の方々との交流を深めました。また燕市との連携事業をスタートさせ、10月には分水地区で空き家を使ったマルシェイベントに出店しました。燕市は人口減少に伴い空き家が増加しており、空き家の有効活用を考える活動の一環として、空き家の視察や清掃作業も行いました。

私はこの1年で、人々が協力して地域を盛り上げようとする姿を間近で見たり、市民の方から感謝のお言葉をいただいたり人との温かさに触れた経験が、自身自身の成長に繋がっていると強く実感しています。地域活動を通して様々な体験をしたい方、ぜひ私たちと一緒に活動しましょう。法学部でお待ちしております。



学生団体の紹介

法律相談部

新潟大学法律相談部第41代部長の千葉陽太と申します。法律相談部のことを少しでも知っていただけるよう、その主な活動内容を紹介いたします。

法律相談部では、年に2回（7月・11月）、無料法律相談会を開催しています。相談会では、市民の方々が抱えている、近所トラブルや損害賠償、相続などに関するご相談にお答えしています。（写真は、相談会前の最終確認の様子です）

相談に対してうまく回答できるか心配な方もいるかと思いますが、普段の活動では、法律の知識を身につけるために勉強会を行っています。法律の知識に自信がない方も安心して入部してください。私自身、入部当初は法律の知識に自信がありませんでしたが、勉強会を通じて法律の知識を習得し、回答することができました。

また、部活を通じて、先輩や同級生とのつながりを作ることもできます。私は、毎週のように先輩や同級生とご飯を食べに行っており、楽しい大学生活を送っています。

「法律の勉強になりそう」や「縦や横のつながりを作りたい」、「授業で学ぶ法律の知識を誰かのために使いたい」など、法律相談部に興味を持ってくださった方、ぜひ入部してみてください！たくさんの入部をお待ちしております！



法学ゼミナール協議会

新潟大学法学ゼミナール協議会会長の辻間千尋と申します。私たち法学ゼミナール協議会は、法学部生の学生生活を陰ながら支援している学生団体です。全学年で300人近い法学部生の皆さんにご入会いただいており、様々な活動を行っております。具体的には、法学部生を対象としたスポーツ大会を開催して交流の場を提供する、入学シーズンに『法紀』という機関誌を刊行し、新潟大学法学部生の将来や普段の生活についてお伝えするなどです。

また、近年は特に新潟大学法学部生の学習を金銭面からサポートする「勉強会支援事業」に力を入れております。こちらは、資格の取得などの法学に関する同じ目的を持った会員同士で団体を結成していただくことで、その学習に必要な教材費等をこちらから補助させていただくものです。同じ目標に向かって仲間たちと切磋琢磨できるよう、私たちが全力で支援します。法学に関する高い志をお持ちの皆さん、本学へのご入学と法学ゼミナール協議会へのご加入をお待ちしております。



司法研究会

新潟大学司法研究会第5代会長の阿部楽々と申します。

新潟大学司法研究会は、弁護士など法曹を目指す生徒や、法律の勉強を頑張りたい生徒が集まって活動を行っている、法学部公認の団体です。

本サークルでは1、2年生が主体となって活動しています。毎週の活動では、2年生が作成したレジュメを用いて1年生に講義形式で勉強を教えたり、グループごとに法律の問題に対する答案を作成したりしています。

司法研究会では、法曹を目指す学生と切磋琢磨しながら法律の勉強ができます。また、法曹になる夢を叶えられた先輩や、本学部の早期卒業という制度を利用して法科大学院に進学された先輩方から、勉強方法やロースクールでの学び、実務での経験などを聞くこともできます。

法律の勉強は難しく、心が折れそうになることも多いです。しかし、自分で作成した答案を先輩方に添削してもらったり、後輩たちにわかりやすいようなレジュメを作ったり講義を考えたりすることは確実に自分の実力になっていると感じます。

新潟大学司法研究会で、私たちと一緒に法曹を目指してみませんか？ぜひお待ちしております！



PUB-Lab

新潟大学PUB-Lab初代代表の茂木麗香と申します。

PUB-Labは、施設見学を通して法が実社会でどのように生きているのかを学ぶことを目的に、2024年11月に新潟大学法学部に新設されました。

普段の授業では、教科書や学術書を使用して学習していますが、そこで学んだ内容が現実の社会でどのように生きているのかを知りたい。また、今後、社会の第一線で活躍するために「理論」と「実態」の両面から知見を深めたいと考えました。裁判所や刑務所などの法律が直接活用されている施設や、インフラ施設などの法律に基づいて運用されている施設を見学することを中心に活動を進めていく予定です。

ただ机に向かって法律の勉強をするだけではなく、実際に「現場」に赴き、法がどのように生きているのかを自分たちの目で見ること、法を学ぶ大切さや面白さを感じられるきっかけを作っていけるような団体にしていきたいと考えています。

私たちと一緒に、社会に生きる法を学びに行きませんか？

新潟大学法学部でお待ちしております！

ゼミ紹介

田寺ゼミ
— 刑法

自分の興味を探求して 楽しい大学生生活を

田寺 さおり TADERA Saori 准教授

—ゼミの活動についてご紹介をお願いします。

私のゼミでは、「何を題材に、どのような形式で勉強するか」をゼミ生に決めてもらっています。刑法のゼミですので、題材として判例や論点、時事ネタ等が、形式として報告・討論・裁判形式が考えられますが、例えば、死刑制度についてみんなの意見を聞いてみたいから討論形式にしよう、裁判形式をやってみたいから判例は何か良いかなという具合です。希望があれば、裁判所や刑務所などの関係施設に見学にも行きます。一見自由度が高く楽そうですが、自分が何に興味があるのかを見つけるには相応の勉強が必要ですし、みんなに自分の希望を伝えるにも少しの勇気が要りますから、実は結構大変です。

—ゼミ生に期待することを教えてください。

各自の興味を通じて刑法の面白さを知ってほしいです。そして、その過程で自分の意見を相手に伝えることができるようになってほしいと思います。口頭でも文章でも、自分の考えを正確に相手に伝えるのは難しいことですから、自由な発言が歓迎される学生時代に試行錯誤して自信を付けてもらえたら嬉しいです。また、今しかできないことを経験してほしいなと思います。自由な時間がたくさんある学生時代に、勉強でなくても何でも自分がしたいことをして、「楽しい!」を味わってほしいです。

—受験生の皆さんに「一言」をお願いします。

大学生活を楽しく過ごすコツは、まず、自分が何に興味があるかを知ることです。自分を知って、その興味を追求しながら学生生活を大いに楽しんでください。



田寺ゼミ

留畑 瑞穂 TOMEHATA Mizuho 法学部4年

—ゼミを選んだ理由を教えてください。

私がこのゼミを選んだ理由は、学生の興味に合わせて柔軟に活動内容を決められる点に魅力を感じたからです。興味のある判例や学説の学習だけでなく、県警本部や検察庁、刑務所などの関係施設の見学もできることに惹かれました。また、このゼミなら刑法の知識を深めると同時に、社会や実務とのつながりを意識した学びができるだろうとも考えたからです。

—ゼミで印象に残っている体験や学びについて教えてください。

印象に残っている活動の一つは刑事裁判の傍聴です。厳かな法廷で被告人の証言を直接聞くことができ、資料からはなかなか読み取れない彼らの人間性や社会的事情を感じ取ることができ

ました。この体験を通じて、法律が日常生活に密接に関わるものであることを改めて実感しました。また、ゼミ内で行った判例の検討や議論では、刑法に絶対的な正解がないことを学びました。解釈や意見が学生間で分かれる中、より納得のいく理由や視点を追求することで、自分の考えを深めることができたと思います。

—受験生の皆さんに「一言」をお願いします。

ゼミ活動は、自分の興味に基づいて主体的に学べる場です。法律をただ学ぶだけでなく、社会とのつながりを感じることで、学びがより深まると私は思いました。ぜひ皆さんも、興味のある分野に飛び込み、仲間と議論しながら知識を広げる楽しさを味わってください!

民法を通して、 私たちの社会の基礎について考える

林 滉起 HAYASHI Koki 准教授

—ゼミの活動についてご紹介をお願いします。

講義で学ぶ内容から一歩進んだ事項を身につけることを目標としています。初年度は、教科書と学術論文との中間に位置づけられるような教材の講読を行いました。今後はゼミ生と相談の上で、判例学習などにも取り組み、バランスのとれた法的思考力を涵養していきたいと考えています。また、年に一度、他大学との合同ゼミの開催も予定されており、普段のゼミ活動を通じて成長した自分の力を発揮する機会も設けられています。

—ゼミ生に期待することを教えてください。

ゼミは「演習」型の授業ですので、主役はあくまでも学生の皆さんであるということを強く自覚して頂きたいと思います。ゼミでの報告に向けた調査の過程では、資料の海に溺れてしまいそうになることがあるかもしれません。しかし、そのような苦心を経て一条の光を見出す喜びには、何にも代えがたいものがあります。毎回のゼミに妥協することなく取り組み、切磋琢磨することに労力を惜しまないことを切に望みます。



—受験生の皆さんに「一言」をお願いします。

大学での学びとは、実は地味で地道な努力を要するものです。しかし、知識や思考力を着実に身につけていけば、自身の世界の見方を変えてくれるというのが学問の力です。先人たちの残した知恵を学び、自分らしく生きていく基礎体力を新潟大学法学部で体得して頂きたいと思います。

林ゼミ

ゼミ生一同

—ゼミを選んだ理由を教えてください。

民法は日常生活に関連があり、契約関係が例として挙げられるように法律の中でも特に身近な分野であると同時に、内容が複雑な面にも魅力があり、より深く学んでみたいと思う面白さを感じることができるからです。

—ゼミで印象に残っている体験や学びについて教えてください。

東北大学で行われた合同ゼミです。4つの大学が集まり提示された事例に対し、各大学が意見をもち寄り議論しました。議論を重ねることで新たな知見を得るとともに問題の理解が深まりました。

また、学問だけでなく、法学部内のゼミ対抗のスポーツ大会も印象に残っています。本年は2回行われ私たちのゼミはどちら

も上位に入ることができました。授業の枠以外でも活動することで学生間の親交が深まったイベントでした。

—受験生の皆さんに「一言」をお願いします。

今の時期、受験生の皆さんは受験勉強で多くの不安を抱えていると思います。しかし、それは本気で挑んできた証拠でもあります。今まで頑張ってきた自分を信じてください。大学で幅広い知識をより専門的に学ぶことができます。大学での学びやサークル活動など、挑戦したいことを考えることも勉強のモチベーションの一つになるかもしれません。受験は体力勝負でもありますので、気負いすぎることなく自分のペースで進みましょう。応援しています。

学外・海外に広がる学び

新潟大学法学部では、学生が卒業後に国際社会と地域社会にまたがって活躍できるように、学外・海外との広範な交流を通じて広く学ぶことのできるさまざまなプログラムを提供しています。自分自身の能力や目標に応じて、最適なプログラムを体験することができます。

TOPIC 1

全国フォーラムで自主研究の成果を発表する



2024年度大会報告者：長田恵佳さん

法学部「経済法Ⅰ・Ⅱ」講義を履修し、優れたレポートを提出した場合、担当教員の助言を受けて内容をさらに修正し、毎年開催される「全国法学部経済法研究フォーラム」に応募することができます。実行委員会による選考を経て採択されると、フォーラム会場で研究成果を報告する機会が得られるほか、著名な経済法研究者、公正取引委員会の関係者、弁護士、他大学の学生たちなど、多くの来場者と交流を深めることも可能です。

TOPIC 2

留学生・外国人教員とともに法学・政治学を学ぶ

新潟にいながら、留学生とともに、英語で法学・政治学を学ぶことのできる科目を提供しています。日本語による類似の専門科目と併せて履修することで、効果的な学習が期待できます。海外への本格的な留学に向けた事前対策として、また留学後のフォローアップとして活用している学生もいます。

[開講科目例] Introduction to Japanese Law、Introduction to Japanese Politics and Diplomacy、Comparative Constitutional Law、East Asian Studies、Japanese Family Law and Societyなど。

協定校であるドイツ・ミュンスター大学、中国・北京大学などから外国人教員を招聘し、講義を提供しています。新潟にいながら、各国の「法律と政治の現在」について学ぶことができます。

[開講科目例] Introduction to Western Legal System、中国外交入門、中国外交基礎、中国政治入門など。



TOPIC 3

海外の連携大学との合同授業に参加する



協定校である韓国・仁荷大学と連携して、「国際交流（気候変動と法・政治）」という合同授業を提供しています。本授業は主に、本学学生と韓国人学生がチームを組み、気候変動への対策について各自の関心ある課題を選び、オンラインで自主的な研究と交流を行い、その成果を英語で発表するものです。成果発表会の前後に、新潟の歴史に関する講義や、新潟市役所・新潟地方気象台などへの見学が行われます。その後、韓国に訪問してさらなる交流イベントに参加する機会もあります。

本授業に参加した学生の声は、右のページでご覧いただけます。

TOPIC 4

海外の交流協定校に留学する

新潟大学と海外の協定校との間で結ばれている交流協定に基づいて留学する制度があります。そのうち、「学生交換協定に基づく留学」の場合は、新潟大学法学部に在学したまま、半年または1年間協定校で学ぶことになります。留学先の大学との単位互換がなされますので、留学期間を含めて4年で卒業することも可能です。

交換留学を希望する学生は、学内選考および協定校による選考を経て、協定校へ派遣されます。留学期間は本学の修業年限に算入され、「授業料不徴収」協定が結ばれている場合、本学に授業料を納めれば、協定校への授業料を支払う必要がありません。

主要な協定校の紹介、及び交換留学に参加した学生の声は、右のページでご覧いただけます。



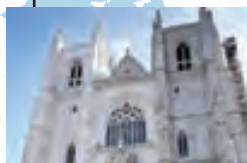
プリストル大学(イギリス)

『宝島』の舞台となった南西イングランドに位置する港町プリストルにある、1872年創立の歴史ある名門大学。教育や研究面でトップクラス、「住みたい街」としてもトップクラスゆえに学生に人気の高い大学。本学との協定交流はもっとも古く1989年から。



ミュンスター大学(ドイツ)

ミュンスター大学は、北ドイツの西部(オランダとの国境の近く)の町、ミュンスターにある、ノルトライン・ヴェストファーレン州の州立大学である。現在の法学部学生総数は約6千人で、本学部とは1998年に学生交換協定を締結した。



ナント大学(フランス)

フランスで有数の規模を誇る総合大学であり留学生も多い。新潟の姉妹都市であり、フランス人から「住みたい街」に選ばれる文化都市ナントに位置する。2018年に法学部間交流協定が結ばれ、活発な交流が始まっている。

仁荷大学(韓国)

仁川特別市に位置する名門の総合大学であり、1954年に創立された。仁川には国際空港が位置するほか、古くからの港湾都市であり、海に近い風光明媚なキャンパスを有している。社会科学学院政治外交学科と緊密な交流を続けてきた。



アルバータ大学(カナダ)

1908年に創立され、首相も数多く輩出している名門の州立総合大学。カナダ中西部に位置し、雄大な自然の中で快適な学生生活を実現できる。学生は3万7千人、留学生は4千人を超える、カナダで2番目に大きな大学である。



北京大学(中国)

1898年に創立された中国初の国立総合大学である。文系・理系を問わず世界トップの実力を誇り、大学入試の成績最優秀者の進学先として知られている。世界文化遺産に囲まれて歴史的な雰囲気があるキャンパスを有するとともに、国際的に最先端の教育環境が整えられている。



中国人民大学(中国)

1949年に正式に創立された、人文科学・社会科学を中心とする名門総合大学である。特に法学・政治学・経済学・社会学などの分野で高い評価を受けている。首都・北京市に位置し、国際的にも優れた学術ネットワークを有し、著名な法律家や政治家を多く輩出している。



外交学院(中国)

中国外務省が所轄する唯一の大学である。1955年に設立され、建学当初は外交官の養成機関とされた。今日でも国際交流に携わる人材を多方面にわたり輩出している。入学難易度は全国トップクラスに位置し、重点大学の上位校と肩を並べる。

「国際交流に参加したい後輩へのメッセージ」

太田 健梧 OTA Kengo 法学部3年 韓国・仁荷大学に短期訪問

9月の訪韓では単なる日韓の両大学生の交流ということに止まらず、滞在した仁川広域市の環境に対する取り組みや将来のエネルギー問題に関連する場所を訪問しました。「アップサイクル」といった分野から自動運転車とそれに付随する法的な問題といった、環境問題が新潟より身近な仁川の取り組みを学ぶために仁川アップサイクルエコセンターや未来自動車融合教育センター、ソウルエネルギードリームセンターを訪問しました。また、仁川開港博物館やソウル歴史博物館といった仁川、日韓の歴史に触れる場所を訪れ、両国の歴史を辿りました。景福宮を始めとした観光地を仁荷大学の学生の案内とともに行き、かけがえのない思い出をつくることができました。

国際交流の授業に参加することによって「異文化交流」という言葉では表しきれないほど貴重で何にも代えがたい経験をすることができます。外国語能力の向上はもちろん、体験したことのない衣食住の文化や様々な人々との出会い、そして何よりも一生の友達と思い出を作ることができます。また、海外の人と交流をしたりその地に足を運んだりすることによって自分たちの文化を再認識することもできます。もちろん、SNSやインターネットでも国際的な交流はすることができます。しかし、自分の目で見て肌で感じることに勝るものはありません。言語の壁に臆することなく、少しでも興味があれば挑戦してみたいです。



小林 凌大 KOBAYASHI Ryodai 法学部4年 イギリス・プリストル大学に交換留学

皆さんは大学を選ぶ時に、何を基準にしていますか?偏差値や立地もちろん大事でしょう。しかし現役大学生からのアドバイスとしては、そこで「何ができるか?」を考えてほしいです。私は将来、社会貢献力が高い組織で、国際的に活躍したいという目標から、ボランティア活動が盛んなイギリスへの留学を志望していました。

プリストル大学では、新潟大学と同様に、法律科目を学んでいます。そして、難民支援のボランティア団体などにも所属しています。留学にキラキラしたイメージがあるかもしれませんが、こちらでの生活は決して楽しいだけのものではありません。英語の法律用語が分からず授業についていけない、自分の考えを英語で表現できない虚しさなど、さまざまな困難を乗り越えないといけません。こういった経験は、日本にいたら決して経験できなかったものだと思います。自分がマイノリティの立場に立つこと、これも留学の意義だと思います。

外国語を学ぶ環境・外国語で法律を学ぶ留学、これが整った新潟大学では他にない経験ができるでしょう。



法学部生の1日



一日の流れ

通学

朝

1～2限

昼

昼

朝～通学

Q:通学時間はどのくらい？

A:大学の近くに住む学生は、約5～10分ほどで大学に到着します。
実家から通学している学生は、1～2時間ほどかかる人もいるようです。

授業

Q:授業は大変...？

A:大学の授業は1コマ90分なので、入学してすぐは慣れなくて大変でした…。法学部は大人数での講義が多いため、同じ学年の人と交流することができて楽しいです！

お昼

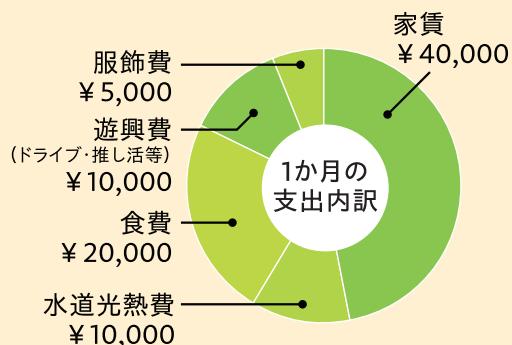
Q:お昼はどこで食べるの？

A:お昼は学食に行くことが多いです！学食にはご飯や麺類もありますが、ベーカリーもあるので毎日好きなものを選びます！

気になる財布事情

法学部3年 Aさん

私は、1人暮らしをしています。大学周辺は家賃相場が3～4万円ほどと都内に比べて安価なので暮らしやすく、その分を自分の趣味や友達と遊びに行くことに使っています！



法学部生は六法が相棒！



学食のサバが美味しい！





学生が作った
学部紹介動画で
詳しい情報をCHECK!!



夕

3～4限

ゼミ(3年～)

サークル or アルバイト

空きコマ

大学は毎日授業があるわけじゃない!

大学生は自分で時間割を組むため、授業がある時間とない時間を、自由に組むことができます。

Q:スキマ時間は何をする?

A:スキマ時間は談話室で友人と勉強していることが多いです!

法学部には学生が会話をしながら作業できる談話室があるので、わからないところを相談し合いながら、勉強を進めています!



サークル・公認団体

法学部では、学部公認団体が4つあります。それぞれ、授業で学んだ法律の知識を様々な形で応用しています。

学部公認団体一覧

- 法学ゼミナール協議会
- 法律相談部
- 司法研究会
- PUB-Lab



法律相談部



PUB-Lab

友達や先輩後輩とも
繋がることがxできて楽しい!

社会経験ができて楽しい!

アルバイト

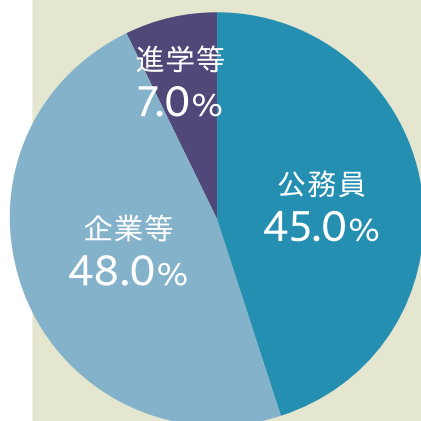
法学部生の多くはアルバイトをしています! お金を稼ぐだけでなく、社会経験を積んだり、自分を成長させたりする意識を持ち、日々やりがいを感じながら仕事に励んでいます。また、アルバイトを通して、どのような仕事が自分に合っているのか、考えています。

〈バイト先の例〉



卒業後の進路

(2022年度～2024年度 企業・機関・組織名などは採用当時)



進学先の例

法科大学院(東北大学、北海道大学、一橋大学、東京都立大学、早稲田大学、中央大学、名古屋大学、南山大学、愛知大学、立命館大学、大阪大学)、新潟大学大学院現代社会文化研究科、神戸大学大学院国際協力研究科

就職先の例

- 【公務員】 総務省、法務省、厚生労働省、国土交通省、防衛省、水産庁、原子力規制庁、地方法務局、裁判所事務官、検察事務官、財務専門官、国税専門官、労働基準監督官、新潟県、新潟市、長岡市、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、栃木県、群馬県、東京都、富山県、石川県、長野県、仙台市、鶴岡市、会津若松市、特別区(東京23区)ほか全国各地の地方公共団体、全国各地の県警(警察官)
- 【建設業】 鹿島建設、東京都都市づくり公社、廣瀬
- 【製造業】 コロナ、ブルボン、日立造船、スタンレー電気、デンカ、TOTO、柴田屋加工紙
- 【情報通信業】 時事通信社、日本放送協会(NHK)、新潟日报社、NST新潟総合テレビ、富士通、日本アイ・ピー・エムデジタルサービス、リコージャパン、東日本電信電話(NTT東日本)、エヌ・シー・ティ
- 【電気・ガス・水道】 東北電力、北陸ガス、北海道ガス、INPEXパイプライン
- 【運輸業】 日本航空、北海道エアポート、日本石油輸送、越後交通
- 【卸売・小売業】 ニトリ、ヤマダホールディングス、大田花き、アクシアルリテイリング
- 【金融・保険業】 第四北越銀行、日本銀行新潟支店、三井住友信託銀行、SBI新生銀行、新潟県労働金庫、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、日本生命保険、明治安田生命保険、三井住友カード、日本政策金融公庫
- 【不動産】 三井不動産リアルティ、ジェイアール東日本都市開発、オープンハウス・ディベロップメント、カチタス、日生不動産
- 【他】 国民生活センター、国立病院機構、ベネッセスタイルケア、凸版印刷、ブシロード、NSGグループ、会計事務所、司法書士事務所

※進路の詳細は、法学部サイトの卒業後の進路のページに掲載しています。



卒業生メッセージ

Message



西田 楓人 NISHIDA Futo

TMI総合法律事務所

2022年度卒業

皆さん、はじめまして。私は、新潟大学法学部を法曹コース三年次早期卒業制度により卒業した後、弁護士として都内の法律事務所です。弁護士として活動しています。

現在は、企業法務(主に会社の活動に伴って付随する法的問題に対して、リーガルサービスを提供する業務)を中心に担当しております。

業務においては、未知の問題や法律に直面し、単純な知識だけでは解決できないことも多々ありますが、基本的な法的素養や考え方に立ち返りながら、何とか答えを出しています。例えば、こういった基本的な法的素養や考え方は、法学部の先生方を始めとする大学の先生方や先輩のご指導や同期や後輩との日々の研鑽によって習得できたものであり、大学で得た学びは社会人になった今でも自分の根幹を支えてくれているように感じています。

改めて思い返してみると、大学生活は、長いようであつという間に終わってしまったなと思います。皆さんには、目標をもって、悔いのない充実したキャンパスライフを送ってほしいと思います。新潟大学法学部は、目標に向かって努力する学生を最大限サポートし、充実したキャンパスライフを送る後押しをしてくれる場所だと思います。



福原 琢未 FUKUHARA Takumi

経済産業省(東北経済産業局採用)

2021年度卒業

新潟大学法学部を卒業後、経済産業省東北経済産業局に就職し、東北地域の中堅・中小企業支援や産業インフラ等を担当しました。現在は、経済産業省本省において、通商法に基づく国際業務に取り組んでいます。

刻々と変化する社会において、課題は無数に存在します。何が問題なのか、ルールはどうなのか、どうすれば解決するのか。法学部で培うことができる考える力、法的素養の重要性は増していると実感します。

大学生活では、様々なことを経験し、自身の点(経験)を増やすことができました。卒業後、思いがけないタイミングで、これらの点と点が繋がり、助けられた瞬間が何度もあります。アレルギーなく複雑な法令・先例と向き合えたり、インターンシップ先で知ったニッチ業界の業界用語を使って業界人の信頼を得られたり。

新潟大学法学部には、沢山の学びと経験を得るチャンスがあります。無駄なことなど1つありません。是非、この環境を利用し、皆さん自身の点(経験)を増やしてください。皆さんが充実した大学生活をおくれるよう、願っております。

入試情報

新潟大学法学部の入学者選抜は、入学者を狭い層や地域(国)に限ることなく、できる限り開放することによって、多様な学生を受入れることを基本方針として実施します。入学機会を拡大するため、【一般選抜】【学校推薦型選抜】【編入学試験】【私費外国人留学生特別選抜】【帰国生徒特別選抜】を行っています。



入試情報



授業料・
奨学金情報

入学方式の概要				国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	合計
一般選抜	前期 日程	85人	大学入学共通テスト	100	200		100	50	100	50	－	600
			個別学力検査	－	－	－	－	－	300	－	150	450
	後期 日程	35人	大学入学共通テスト	150	250		100	50	250	50	－	850
			個別学力検査	－	－	－	－	－	－	－	200	200
学校推薦型選抜		50人	出願書類と面接による総合判定									
編入学試験		5人	専門科目（法学）、外国語、面接、出願書類による総合判定									
私費外国人留学生特別選抜		若干人	小論文（日本語による）、面接（日本語による）、日本留学試験、出願書類による総合判定									
帰国生徒特別選抜		若干人	小論文（日本語による）、面接（日本語による）、出願書類による総合判定									

※ 大学入学共通テストの選択科目等については、募集要項をご確認ください。



林 未彩都 HAYASHI Misato
福島県東北保健福祉事務所
2023年度卒業

私は、本学の法学部で4年間学びを深めました。卒業後、地元の福島県職員の採用試験に合格し、今は保健福祉事務所で働いています。

本学の学習カリキュラムは、初めて法学に触れた人でも着実に知識と能力を身につけることができます。法律の基礎的な科目から、専門科目まで自分の興味がある分野を学ぶことができます。また、少人数教育では、担当の先生やクラスメイトと活発に意見を交換することで、学んだ知識がより定着しました。

私は公務員になるために勉強に励んでいましたが、友人の中には法曹を目指す人もいました。そのような人達は、法曹コースに登録し、早期卒業を目指して専門的な講義を受けていました。このように、本学の法学部は、法曹になりたい人、公務員になりたい人、民間に就職したい人など、幅広い将来の希望に応える学びの場であると思います。

私は福祉の分野で仕事をしていますが、働いている中で、本学での学びが活きていると感じる場面が多々あります。将来、目指す道は様々だと思いますが、法律を学ぶ上で本学の法学部は素晴らしい場所です。ぜひ、新潟大学法学部で法律を学んでみてはいかがでしょうか。



深井 乃衣 FUKAI Noe
東京海上日動火災保険株式会社
2024年度卒業

私は現在、東京海上日動火災保険株式会で、損害保険に関わる仕事をしています。

事故や災害といった、お客様のいざという時を支え、普段の安心安全な生活をお守りすることが、私たちの使命です。

私は憲法のゼミに所属していました。特に、著しく変化する社会での人権保障の在り方といった人権の問題に興味関心を持ち、学習を進めていました。人権問題を考える上では、多数派だけではなく少数派の立場の人たちの気持ちになって考えたり、異なる意見を折衷してより皆が納得できるルールを作るにはどうしたらよいか考えたりすることがとても重要です。そうした中で、異なる立場で考える多角的な思考力や、説得力のある意見の作る論理力が身についたと思います。こうして法学部で身につけた力は、現在の仕事や学生時代の就職活動でも大いに役立ちました。

新潟大学法学部では、多様な学びを得て、多様な進路を選ぶことができます。公務員や法曹に進む友人もいましたが、私のように民間企業に就職する人も多いです。皆さんもぜひ新潟大学法学部で学び、たくさんの経験を通して、将来の選択肢を広げてください。

Campus Map
五十嵐キャンパス



新潟

京大 90分

慶大 75分

東大 70分

名大 60分

 **RICE INK** 環境に優しい米ぬか油の印刷インキを使用しています